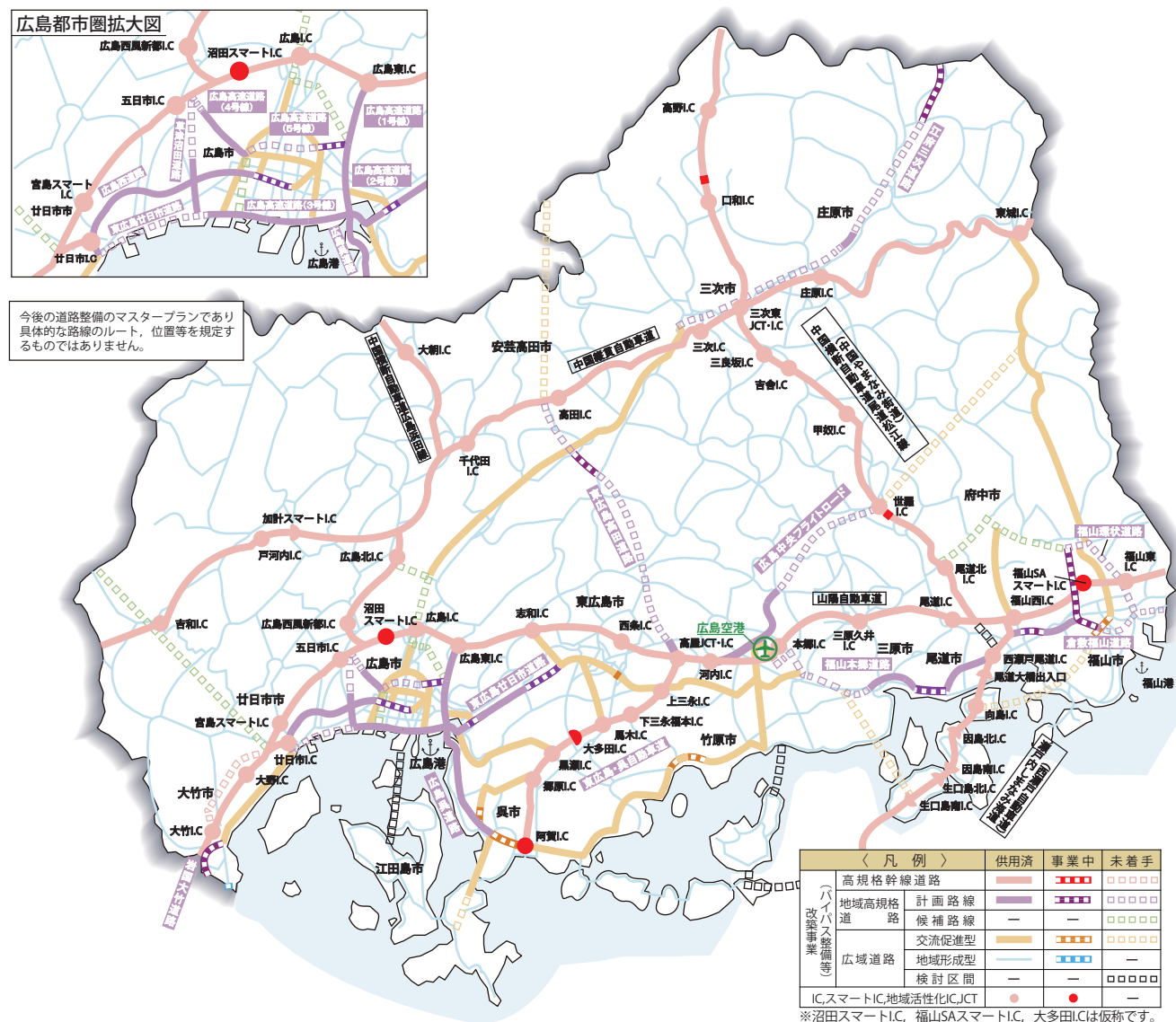


# 将来の広島県広域道路ネットワーク



今後の道路整備のマスタープランであり、具体的な路線のルート、位置等を規定するものではありません。



| 凡 例                   |         | 供用済 | 事業中  | 未着手  |
|-----------------------|---------|-----|------|------|
| 改築事業<br>(バイパス整備等)     | 高規格幹線道路 |     | ■■■■ | □□□□ |
|                       | 地域高規格道路 |     | ■■■■ | □□□□ |
|                       | 計画路線    |     | ■■■■ | □□□□ |
|                       | 候補路線    | —   | —    | □□□□ |
|                       | 交流促進型   | —   | ■■■■ | □□□□ |
|                       | 地域形成型   | —   | ■■■■ | □□□□ |
|                       | 検討区間    | —   | —    | □□□□ |
| IC:スマートIC、地域活性化IC、JCT |         | ●   | ●    | ●    |

※沼田スマートIC、福山SAスマートIC、大多田ICは仮称です。

## 広島県道路整備計画 2016

概要版

### 事業実施箇所

494 箇所 / 5 年

5 年間で 363 箇所の完成を目指します

事業実施箇所一覧 (H28 年 3 月現在) (単位: 箇所)

| 区 分 |        | 完成※1 | 継続※2 | 合計  |
|-----|--------|------|------|-----|
| 改築系 | 道路改良   | 69   | 77   | 146 |
|     | 街路     | 5    | 7    | 12  |
|     | 交通安全   | 49   | 47   | 96  |
|     | 小計     | 123  | 131  | 254 |
| 補修系 | 橋梁耐震補強 | 24   | 0    | 24  |
|     | 法面災害防除 | 216  | 0    | 216 |
|     | 小計     | 240  | 0    | 240 |
| 合 計 |        | 363  | 131  | 494 |

※1 完成: 計画期間内に完了する事業。  
 ※2 継続: 計画期間後も継続実施する事業。

### 事業実施箇所の選定

道路改良事業  
街路事業

将来の広域道路ネットワークを考慮し、今後、対策が必要と考えられる事業箇所について、事業評価 (3 項目) を実施しました。

事業評価項目

事業評価

評価結果による事業実施箇所の選定

高: 事業を優先的に実施 (計画期間内の完成を目指す箇所)  
 中: 計画的に事業を実施する箇所  
 低: 事業未着手箇所

交通安全事業

事故危険箇所の対策や通学路交通安全プログラムに基づく整備を基本としています。

補修系事業

修繕方針や施設の点検結果に基づき、緊急性の高い箇所を優先的に整備します。

※3 費用対効果…事業の実施によって、評価期間中に発現する様々な効果・影響を貨幣換算し、これを建設費、維持管理費等のコストと比較することにより事業の投資効率性を表したものの。





## 道路整備計画 2016 について

広島県では、県の総合計画である「ひろしま未来チャレンジビジョン」が目指す広島県の将来像を実現するため、社会資本マネジメントの基本方針として策定している「社会資本未来プラン」の道路分野の整備計画として、道路整備計画を策定しています。

### 関連計画の体系

|                                    |                                                      |
|------------------------------------|------------------------------------------------------|
| ひろしま未来<br>チャレンジビジョン<br>H27.10 改定   | 本県の将来像を県民と共有し、一緒に新たな広島県づくりを推し進めるために、未来を展望して策定したビジョン。 |
| 社会資本未来プラン<br>H28.3 改定              | 本県の目指す姿（将来像）を実現するための社会資本マネジメント方針。                    |
| <b>広島県道路整備計画 2016<br/>H28.3 策定</b> | 社会資本未来プランにおける道路分野の整備計画。                              |

### 計画期間

平成 28 年度～32 年度  
5 年間

### 投資予定額

概ね 1,700 億円 / 5 年  
国直轄事業負担金を含む

## 社会資本マネジメント方針に基づく 道路整備の取組方針

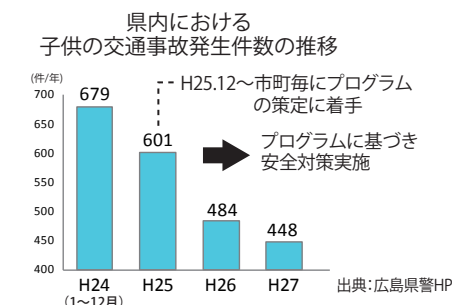
県境を越える  
井桁状高速道路ネットワークの強みを  
最大限活用するための道路整備を推進し  
広島県の将来像を実現します

4

### 安心な暮らしづくり

#### 総合的な交通安全対策の推進

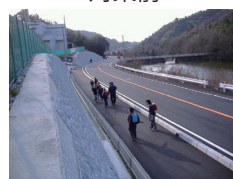
「通学路交通安全プログラム※」に基づく、通学路の安全対策や、事故危険箇所への緊急的集中的な対策を推進します。



※通学路交通安全プログラム：  
通学路の交通安全の確保に向けた着実かつ効果的な取組を推進するため、地域ごとに教育委員会、学校、PTA、警察、道路管理者等により策定される基本方針



対策前



対策後（歩道整備）

## ひろしま未来チャレンジビジョン

### 基本理念

将来にわたって、  
「広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かった」  
と心から思える広島県の実現



### 目指す姿

仕事でチャレンジ！  
暮らしをエンジョイ！  
活気あふれる広島県  
～仕事も暮らしも。  
欲張りなライフスタイルの実現～



### 目指す姿の実現に向けた4つの政策分野と方向性



1

### 新たな経済成長

#### 広域的な交流・連携基盤の強化

人口減少社会においても、井桁状の高速道路ネットワークを活かし、ICアクセスの強化や、グローバルゲートウェイ機能を強化することにより、物流基盤を整備するとともに、広域的な連携を促進し、一定の圏域人口を有した持続可能で活力のある地域社会を形成します。



物流機能を強化する  
地域高規格道路

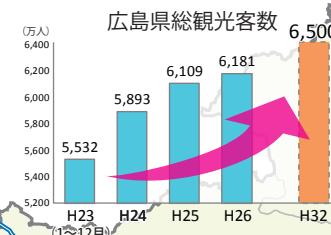
出典：国土交通省広島国道事務所提供

2

### 新たな経済成長

#### 集客・交流機能の強化

井桁状の高速道路ネットワークと県内の観光資源をつなぐアクセス道路や、観光周遊を促す道路ネットワークを強化することにより、観光客の満足度の向上や、観光客の増加が図られ、地域経済の活性化に寄与します。



#### 中山間地域の 地域力強化に貢献



野菜を新鮮な状態で  
出荷することが  
出来ます。

高速道路網のおかげで  
スムーズに荷物を  
届けられます！

#### 経済を支える 物流基盤



世界遺産への  
アクセスもスイスイ！  
I love Hiroshima!



観光地ひろしまの推進

6

### 豊かな地域づくり

#### 道路機能の有効活用

本県の強みである高速道路ネットワークを賢く使うことで、小規模な改良による機能改善、多面的活用により、既存道路を最大限に活用し、利便性向上に取り組めます。



道路の多面的活用  
(サイクリングロード)

3

#### 災害に強い 道路ネットワークの構築

迅速な救命活動や円滑な復旧・復興活動を支えるため、緊急輸送道路の機能強化や多重量道路ネットワークの形成に取り組みます。



広島県『みんなで防災』  
県民総ぐるみ運動  
を展開中！

県内の道路をきれいに  
みんなで道もてなし



みんな力を  
合わせて  
道路をキレイに！

安心な暮らしづくり

#### 道路施設の適正な維持管理

「インフラ老朽化対策の中長期的な枠組み」に基づき、橋梁やトンネル等の道路施設の定期点検を実施し、着実な老朽化対策を実施します。



対策前

対策後